

## 東京外国為替市場委員会 第 278 回会合 議事録

開催日時	2025 年 2 月 21 日
場 所	日本銀行
議 長	井上 吉康
副 議 長	大澤 孝元
副 議 長	小橋 暁史
書 記	桜 健一
出 席 者	23 名

### I. 小委員会活動報告

各小委員長から、2024 年の活動の成果と来期の活動方針について報告がありました（後日公表予定の「年間活動報告書-2024 年版」を参照）。

### II. 令和六年 会計監査報告

基準委員より、2024 年の東京外国為替市場委員会の収支状況について報告されました。

### III. 今後の会計監査運営について

寺脇委員より、今後は年度ごとに各行が持ち回りで会計監査を担当することとしたい旨の提案があり、特段異論は示されませんでした。

### IV. 委員再任の件

任期満了を迎える小林委員から、委員に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### V. グローバル外為行動規範改定について

小橋副議長より、2024 年版のグローバル外為コードについて、Code Of Conduct 小委員会において翻訳作業を実施し、日本語訳を 3 月中に東京外国為替市場委のホームページで公表する方針である旨が説明されました。福田委員より、外為コードの遵守先から、今回改定の内容や再遵守の必要性について問い合わせが増加している旨の情報共有がありました。小橋副議長より、コード遵守先に対する改定版外為コードの周知や、再遵守の検討の働きかけなどについて、改めて Code Of Conduct 小委員会において今後の進め方を議論する方針である旨の説明がありました。

### VI. フォレックスセミナーについて

高山委員より、フォレックスセミナーを 2 月 17 日に開催した旨、報告がありました。また、次回のフォレックスセミナーを 9 月に開催する予定である旨の情報共有がありました。

### VII. その他

福田委員より、新聞社から取引高サーベイの結果等に関する取材依頼があり、井上議長が対応する方針である旨の情報共有がありました。

大熊委員より、ファンド為替 PVP 化プロジェクトチームでの活動実績をまとめた総括資料について、次回本委員会で東京外国為替市場委のメンバーに説明の上、東京外国為替市場委のホームページ上で公表する方針である旨が報告されました。

以 上

東京外国為替市場委員会委員名簿 (2月21日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(モルガンスタンレーMUFG証券)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○小橋 暁史	(みずほ銀行)
書記	○桜 健一	(日本銀行)
運営小委員長	○寺脇 一紀	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージークランド <sup>®</sup> 銀行)
法律・コンプライアンス小委員長	○田中 裕貴	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○鈴木 保匡	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○小林 良平	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(LSEG)
	○平島 圭志	(CLS)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○山崎 照永	(EBS <sup>®</sup> ディーリング <sup>®</sup> リソースジ <sup>®</sup> ャパン)

<準委員>

	○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○大原 豪	(三菱UFJ銀行)
	○南 英明	(みずほ銀行)
	○由良 啓輔	(バークレイズ銀行)
	○平田 拓也	(三井住友銀行)
	○片岡 賢治朗	(日本銀行)

<オブザーバー>

	松浦 晃弘	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。